

令和3年度 全国学力・学習状況調査 江南市結果

江南市教育委員会

市内の小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒を対象に、令和3年5月27日（木）に行われました全国学力・学習状況調査から見られる特徴の中で、代表的なものを紹介します。

江南市教育委員会では、「児童生徒がよりよい生活をするために」、学力との関連を考慮し、生活習慣について見直していきたいと考えています。

【小学校6年生】

全国学力・学習状況調査の結果より、市内小学校10校の全体の状況を示します。

ここでは、調査結果から見られる特徴について、代表的なものを示します。

- ※ ○は、調査結果がよく、今後も伸ばしていきたいこと
- ※ ●は、課題としてとらえ、指導に力を注いでいきたいこと

■ 1 学力の高い児童の生活態度

- ・ 普段、学校以外の1日当たりの勉強時間が多い。
- ・ ほぼ毎日、新聞を読んでいる。
- ・ 普段、テレビゲームを全くしないか、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話、スマートフォンを使ったゲームを含む）をする時間が1時間未満である。
- ・ 自分で計画を立てて勉強している。
- ・ 読書が好き。

■ 2 質問紙調査の結果〈全国と比べて差がある主なもの〉

- 今住んでいる地域の行事に参加していると回答した児童の割合は非常に高い。
- 新聞を読んでいると回答した児童の割合はやや高い。
- 英語の授業が好きで、英語で自分の考えや気持ちを伝え合えたと回答した児童の割合はやや高い。
- 自分にはよいところがあると回答した児童の割合は低い。
- 普段（月曜日～金曜日）、2時間以上テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話、スマートフォンを使ったゲームを含む）をすると回答した児童の割合は高い。
- 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていると回答した児童の割合はやや低い。

■ 3 教科に関する調査の結果分析

	主として「知識」に関する問題
国語	<p>平均正答率は、全国よりやや低い。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使う。 【資料】にある文章の中の「より」と同じ使い方として適切なものを選択する。○ 目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する。 【資料】を読み、面ファスナーが国際宇宙ステーションの中でどのように使われているのかをまとめて書く。● 学年別漢字配当表に示されている漢字を、文の中で正しく使う。 丸山さんの【文章の下書き】の下線部「<u>つみ重ね</u>」を、漢字を使って書き直す。
算数	<p>平均正答率は、全国と同程度である。</p> <ul style="list-style-type: none">○ 小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに、比較量が示された小数に当たる理由を記述できる。 30mを1としたときに12mが0.4に当たるわけを書く。○ 三角形の面積の求め方について理解している。 直角三角形の面積を求める式と答えを書く。○ 速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる。 分速540mのバスが2700mを進むのにかかる時間を求める式を書く。● 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる。 二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを書く。

【中学校3年生】

全国学力・学習状況調査の結果より、市内中学校5校の全体の状況を示します。
ここでは、調査結果から見られる特徴について、代表的なものを示します。

- ※ ○は、調査結果がよく、今後も伸ばしていきたいこと
- ※ ●は、課題としてとらえ、指導に力を注いでいきたいこと

■ 1 学力の高い生徒の生活態度

- ・ 普段、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話、スマートフォンを使ったゲームを含む）を全くしないか、テレビゲームをする時間が1時間未満である。
- ・ 普段の授業において、自分の考えがうまく伝わるように、工夫して発表している。
- ・ 普段、学校以外の1日当たりの勉強時間が多い。 ・ ほぼ毎日、新聞を読んでいる。
- ・ 学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている。
- ・ 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
- ・ 自分で計画を立てて勉強をしている。

■ 2 質問紙調査の結果〈全国と比べて差がある主なもの〉

- 学校の授業で、他の生徒と意見交換したり、調べたりするために、コンピュータなどのICT機器を活用していると回答した生徒の割合は非常に高い。
- 今住んでいる地域の行事に参加していると回答した生徒の割合は非常に高い。
- ほぼ毎日、新聞を読んでいると回答した生徒の割合はやや高い。
- 普段、1日あたり2時間以上勉強していると回答した生徒の割合はやや高い。
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと考える生徒の割合はやや高い。
- 普段（月曜日～金曜日）、2時間以上テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話、スマートフォンを使ったゲームを含む）をすると回答した生徒の割合は非常に高い。
- 難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していると答えた生徒の割合は低い。
- 新型コロナウイルスの感染拡大で学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送り、計画的に学習を続けることができた と回答した生徒の割合は低い。

■ 3 教科に関する調査の結果

主として「知識」に関する問題	
国 語	<p>平均正答率は、全国と同程度である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相手や場に応じて敬語を適切に使うことができる。 「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類として適切なものを選択する。 ○ 事象や行為などを表す多様な語句について理解している。 「随時」の意味として適切なものを選択する。 ○ 書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書くことができる。 意見文の下書きを直した意図として適切なものを選択する。 ○ 登場人物の言動の意味を考え、内容を理解している。 「反対の結果を呈出した」について、このことが分かる登場人物の様子を文章から抜き出す。 ● 文脈の中における語句の意味を理解することができる。 「呼吸をのみこんだ」の意味として適切なものを選択する。
数 学	<p>平均正答率は、全国よりやや高い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関数の意味を理解している。 経過した時間と影の長さの関係を、「…は…の関数である」という形で表現する。 ○ 具体的な場面で、一元一次方程式をつくることができる。 数量の関係を一元一次方程式で表す。 ○ 錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解している。 錯角が等しくなることについて、根拠となる直線FEと直線BCの関係を、記号を用いて表す。 ○ ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる。 2つの三角定規を組み合わせてできる四角形の角の大きさについて、いつでも成立する図形の性質を書く。 ● 平行四辺形になるための条件を用いて、四角形が平行四辺形になることの理由を説明することができる。 四角形ABCEが平行四辺形になることを、平行四辺形になるための条件を用いて説明する。

お願い

この調査で測定した力は、学力の一部です。家庭や地域では、子どもの得意なこと、不得意なことを知り、生活に意欲がもてるような励ましをお願いします。